

雲丹の活動日記

今月の雲丹（うんたん）の活動

7月4日(土)、佐井村保育所で行われた運動会に今年も雲丹（うんたん）がやってきました。雲丹（うんたん）は保護者の方々とダンスをし、最後には佐井音頭も踊っていました。

7月15日(水)、ホテル青森で行われた青森県と道南地域が一体となって誘客する「青函デスティネーションキャンペーン全国宣伝販売促進会議」に出席し、旅行関係者を対象としたPR活動を行い、青森県と北海道道南地域のゆるキャラと一緒に会場を賑わせました。



運動会での雲丹（うんたん）



PR活動中の雲丹（うんたん）

弁天茎わかめドレッシング

弘前市のりんご農家「山のりんご屋」と佐井村漁協が連携して、青森の山の幸である「ふじ」のすりおろしと海の幸である「茎わかめ」をふんだんに使った貝だくさんのドレッシングを作りました。

海鮮サラダや野菜たっぷりのカルパッチョなどにかけて、爽やかな酸味とふわっと香るリンゴの甘み、茎わかめの食感などの絶妙な組み合わせをお楽しみください。

村内では、8月上旬から手づくりマートやスーパーニアハウス、あおい環オンラインショップなどにて販売します。



今月のアピオス

《アピオスの知名度は？》

佐井村の特産品アピオスですが、全国的にアピオス自体の知名度は高くありません。しかし、観光客の方などと話していると、「聞いたことがある」という人が増えていて、少しずつ知られていることがわかります。

- アピオスは青森県が生産1位（全体の9割くらい）
 - 下北のアピオスは他の地域のアピオスより甘い（寒いところで甘みを増しているから）
 - アピオスのお茶は他の地域ではあまり作られていない
- といったことが特徴です。ぜひ、お友だちにも紹介してください！



夏のアピオス